カトリック幟町教会報
平和の鐘
2019年
6月
No.497

令和を感謝の心で迎えましょう！

バート神父

令和元年5月、私たちは日本の新時代にむかっています。 皆様、ハッピーイースター！そして、豊かな新時代、令和を！

司祭になってからもう1年3ヶ月がたちました。どのようにして神さまとその愛する民の奉仕を根気よく教えていただいたり、指導していただいたりしたことを、心から感謝します。司祭としての最初の年に皆さんの願いを満たすことができなかったとき、道で出会った時でも、どなたかだったかを見分けられず、挨拶すら出来なかった時など、大変たくさんの失礼を重ねています。が、これからはもっと努力して頑張りたいと思います。人の顔や名前を覚えることが、下手なものですから、道で会った時などご遠慮なく　声をかけてください、お互いに、挨拶しましょう！

5月3日、2度目の津和野乙女峠まつりへの巡礼に参加しました。今年は、前年より多くの方が参加しました。一番北は札幌、一番南は鹿児島教区から巡礼者が参加しました。今年は津和野の 証し人 37 名の列聖調査開始宣言ミサが執り行われたので、今年の乙女峠祭りは特別でした。

そして次の日、長崎の浦上教会行きの9人巡礼集団に参加しました。ミサの間で、「津和野で迫害された人々はほとんど長崎の浦上教会の出身でした」と聞いて、とても感動しました。350 キロ離れていて、車では、6時間です。しかし、その当時には、良い道もなく、飢えや暑さ寒さにさらされながら 37 名の兄弟姉妹が、津和野の「最後の休息所」まで、何ヵ月か、何日か、どれほど頑張ってこられた事だろうかは、とうてい想像すら出来ません。

新しい時代の名前は「令和」です。政府によりますと、「美しい」と「調和」を意味しています。

しかし、時代の意義はその時代の終わりにしか明らかにすることができないと聞きました。新元号の名は、どれほど優れているとしても国家の未来を決定するものではありません。いいえ、時代の名が何であっても、普通の人の生活は続いています。自然災害、そして国際的な対立はまだ続くでしょう。令和時代がその名の通り美しく調和したものになるように…と、願うのですが、その未来は、私たち、一人ひとりの努力次第です。

皆さんと共に、「令和」という、この新時代を 迎えながら、より良い社会を築くために力と命を尽くしながら、殉教者として世を去った兄弟姉妹たちのことを思い起こし、恵の源である神さまに　感謝しましょう！

9人の新しい家族を迎えました

4 月 20 日、主の復活にあずかり、9人の方が受洗しました。
私たちの新しい家族として、一緒に歩んでいきましょう。

グラチア（細川ガラシャ）
MS
北部

今、私はここに居る。今日を迎えるまでのこの２年、苦しみを伴う変化を体験しました。私の魂が生まれた時から計画されていたことで予定通り神に導かれ、無事たどり着くことができたのだと思っています。今ワクワクしていて、平安で幸せです。常に心を研ぎ神の声をきき、自分の使命に気づき生きてゆける事を喜び感謝したいと思います。

フランチェスコ
YY
白島

今回、洗礼を受けさせていただくこととなりました。
2 年ほど前、観光で長崎　五島列島の教会群を訪問した時の感動から、内海先生、バート神父様の学習会に加えていただきました。1 年前には、一度は歩いてみたいと思っておりました津和野巡礼の旅に参加させていただき、忘れられない思い出となりました。これからどうぞよろしくお願いいたします。

トマス使徒
YK
白島

パブテスト教会から来ました。３年ばかり在籍しておりましたが、飽き足らなくなって、幟町教会の地下聖堂の土曜日のミサに参加するようになりました。どちらにしようかと迷っていましたが、初めて神父様に頭に手を添えられて祝福を受けた瞬間、カトリックの教会へ行く決心がつきました。
なぜカトリックに行くのか？　ミサの後、勉強を重ねながらその理由を考えていました。
一つには、カトリックではミサの中にイエス・キリストが現存していると、はっきり断言されているところです。私はこの言葉を聞いて、祈りの場を見つけることができました。そして聖体拝領を受けられることになったことに喜びを感じることができて日々快活に暮らしております。

マリア・セシリア
KK
白島

マチルノ・デ・ポレス修道者
YT
東雲

フランチェスカ
MM
温品

テレサ
KO
北部

ヨハネ(ヨハネ・グアルベルト)
HT
千田

ラファエラ
KN
東雲

5人が初聖体

4 月 28 日に、初聖体ミサが行われ、5 人の子どもたちが家族と共に喜びを分かち合いました。

2019 Sunday School
（教会学校）

201９年幟町教会の教会学校が始まりました。
今年度は神さまが私たちを大切にしてくださっているように、私たちも心からの笑顔で周りの方々を大切にできるように、みなさんと神さまについて、そしていのちの大切さについて学んでいきたいと思います。

ミ　サ　9:30～
※信者の子ども達はミサの奉仕を行いながらミサについて学んで行きます。
※ミサはどなたでも参加できます。
ミサ後、聖堂で乳児から高３まで一緒に聖歌を歌い、お祈りをしてからクラスに分かれます。

信者のお子さんの信仰教育クラス
10:45～12:00
教会学校は原則毎週日曜日に実施しています。
●侍者会　－ミサの奉仕や典礼について学びます。
●低学年・高学年クラス－要理を学びます
・・・低学年（幼児～小５）〔会館２F〕
・・・高学年（小６～中・高３）
※低学年は初聖体・高学年は堅信を中心に学びます。
●乳児とお母さんのクラス－日常生活や子供のことなど話し合える乳幼児の家族交流の場にします。（会館２Ｆ和室）

どなたでも参加できる月１回、サンデークラス
10:45～12:00　〔会館２Ｆ・和室〕
6月9日（日）教会のお祝い日－平和記念聖堂を探検しよう！
【夏休みイベント】
＊夏のキャンプ
＊8月5日（月）～6日（火）平和行事
＊8月 11 日（火）～13 日（火）広島教区練成会
9月 29 日（日）－神さまのことばを味わう―聖書のことばさがし
10 月 27 日（日）－神さまがくださった自然を味わう―ネイチャークラフト作り
11 月 10 日（日）－聖フランシスコってだぁれ？
12 月 14 日（土）～15 日（日）クリスマス準備お泊り会・クリスマス会
1月 19 日（日）－新年聖書カルタ大会
2月9日（日）－親子研修会（広島地区教会学校研修会）
3月 29 日（日）－卒業・終了式－１年間ありがとうパーティー

中高生クラス
中学生、高校生は自分たちで企画を立てさまざまな活動をします。毎年５月には津和野の乙女峠を巡礼、３月には岡山地区、広島地区、山口地区の中３－高３生までが集う「中ブロ」などもあります！　また通常の日曜日は、キリスト教についての知識や社会問題について学ぶプログラムをご用意しています。

編集後記

土・日曜日が休みでない職場に異動になりました。単純に休みが変わるだけだと思っていたら、身体がなかなか慣れません。生活にはリズムが大切だと身に染みています。仕事だけでなく、生活全般を見直す機会なのかなぁと思う日々です。（ひ）